

Week of June 8, 2025 - Christ is the Head of Every Man　　Small Group Lesson 24

知り合う

創造されたものは、どのようにしてその創造主に栄光をもたらすのでしょうか？ 神の偉大さや素晴らしいデザインが映し出されている自然のものには、どのようなものがありますか？ それらは、どのようにして神の栄光を現わしているのでしょうか？

聖句　コリントの信徒への手紙一 11:2-16（聖書協会共同訳）

声に出して読んでください：

2 ところで、あなたがたが何かにつけ私を思い出し、あなたがたに伝えたとおりに教えを守っていることは、褒めたいと思います。3 しかし、あなたがたに知っておいてほしいのは、すべての男の頭はキリストであり、女の頭は男であり、キリストの頭は神であるということです。4 男は誰でも、祈りや預言をするとき、頭にかぶり物を着けるなら、自分の頭を辱めることになります。5 女は誰でも、祈りや預言をするとき、頭にかぶり物を着けないなら、自分の頭を辱めることになります。それは、髪の毛をそっているのと同じだからです。6 女がかぶり物を着けないのなら、髪を切ってしまいなさい。女にとって髪を切ったり、そったりするのが恥ずかしいことなら、かぶり物を着けなさい。7 男は神のかたちであり栄光を映す者ですから、頭にかぶり物を着けるべきではありません。女は男の栄光を映す者です。8 なぜなら、男が女から出たのではなく、女が男から出たのであり、9 男が女のために造られたのではなく、女が男のために造られたのだからです。10 ですから、女は天使たちのために、頭に権威の印を付けるべきです。11 いずれにせよ、主にあっては、男なしに女はなく、女なしに男はありません。12 女が男から出たように、男も女から生まれたからです。そして、すべてのものは神から出たのです。13 女がかぶり物を着けずに神に祈るのがふさわしいことかどうか、自分で判断しなさい。14 自然そのものがあなたがたに教えていないでしょうか。男は長い髪が恥であるのに対し、15 女は長い髪が誉れなのです。長い髪は、覆いの代わりに女に与えられているからです。16 この点について異論を唱えたい人がいるとしても、そのような習慣は、私たちにも神の諸教会にもありません。

簡潔に内容をもう一度確認してください。どのような励ましや挑戦、慰めなどを与えられますか?

学び

今日の聖書箇所に基づいて、次の質問を一緒に考えましょう。

1. パウロが3節で述べている権威の順序を、神を最上位として整理してください。また、10節も含めてください。その順序は、私たちに何を示していますか？

2. パウロはさまざまなことに関心を示していますが、彼にとって最も重要な問題は何でしょうか？ それは外見ですか、それとも正しい権威を尊重することですか？（エペソ 5:21-24、1 テモテ 2:11-14）

3. 10節までの聖句では、指導の序列が示されていますが、11〜12節は何を示しているでしょうか？（ガラテヤ 3:28も参照） また、女性がキリストにあって平等であることを理解することは、なぜ重要なのでしょうか？

分かち合い

話し合い　その１：

武牧師は、尊敬すべき聖書研究者や教師たちが、それぞれ異なる視点を持っていることについて、メッセージの中で触れました。

なぜ、信仰の本質ではない問題について異なる立場を持つ人々を尊重することが重要なのでしょうか？（ガラテヤ 3:28 を参照に、例えば、教会がすべての非本質的な問題で分裂してしまったら、世界に対して効果的な証しとなるでしょうか？）

話し合い　その2：

1 コリント11章では、パウロが、神が男性と女性に異なる役割を与えたことについて語っています。特に、祈りや礼拝の場面において、その役割がどのように働くかが示されています。

教会のさまざまな働きの中で、それぞれの役割を活かしながら神に栄光をもたらしている場面を、あなたはどのように目にしてきましたか？

具体的な祈りの課題を分かち合い、互いに仕え合いましょう。